



ローカル認証および許可の設定

- [スイッチのローカル認証および許可の設定方法 \(1 ページ\)](#)
- [ローカル認証および許可のモニタリング \(3 ページ\)](#)
- [ローカル認証および許可に関するスイッチの設定の機能情報 \(3 ページ\)](#)

スイッチのローカル認証および許可の設定方法

ローカルモードで認証、許可、およびアカウントिंग (AAA) を実装するようにスイッチを設定すると、サーバがなくても動作するように AAA を設定できます。この場合、スイッチは認証および許可の処理を行います。この設定ではアカウントング機能は使用できません。



(注) AAA 方式を使用して HTTP アクセスに対しスイッチのセキュリティを確保するには、グローバル コンフィギュレーションモードで **ip http authentication aaa** コマンドを使用してスイッチを設定する必要があります。AAA 認証を設定しても、AAA 方式を使用した HTTP アクセスに対しスイッチのセキュリティは確保しません。

ローカルモードで AAA を実装するようにスイッチを設定して、サーバがなくても動作するように AAA を設定するには、次の手順を実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。 パスワードを入力します (要求された場合)。
ステップ 2	configure terminal 例： Device configure terminal	グローバル コンフィギュレーションモードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	aaa new-model 例： Device(config)# aaa new-model	AAA をイネーブルにします。
ステップ 4	aaa authentication login default local 例： Device(config)# aaa authentication login default local	ローカルユーザ名データベースを使用するログイン認証を設定します。 default キーワードにより、ローカルユーザデータベース認証がすべてのポートに適用されます。
ステップ 5	aaa authorization exec default local 例： Device(config)# aaa authorization exec default local	ユーザの AAA 許可を設定し、ローカルデータベースを確認して、そのユーザに EXEC シェルの実行を許可します。
ステップ 6	aaa authorization network default local 例： Device(config)# aaa authorization network default local	ネットワーク関連のすべてのサービス要求に対してユーザ AAA 許可を設定します。
ステップ 7	username name [privilege level] { password encryption-type password} 例： Device(config)# username your_user_name privilege 1 password 7 secret567	ローカルデータベースを入力し、ユーザ名ベースの認証システムを設定します。 ユーザごとにコマンドを繰り返し入力します。 <ul style="list-style-type: none"> • <i>name</i> : ユーザ ID を 1 ワードで指定します。スペースと引用符は使用できません。 • <i>level</i> : (任意) ユーザがアクセス権を取得した後に持つ特権レベルを指定します。指定できる範囲は 0 ~ 15 です。レベル 15 では特権 EXEC モードでのアクセスが可能です。レベル 0 では、ユーザ EXEC モードでのアクセスとなります。 • <i>encryption-type</i> : 暗号化されていないパスワードを指定する場合は 0 を入力します。非表示のパスワードを指定する場合は 7 を入力します。 • <i>password</i> : スイッチにアクセスするためにユーザが入力しなければ

	コマンドまたはアクション	目的
		ならないパスワードを指定します。パスワードは1～25文字で、埋め込みスペースを使用でき、 username コマンドの最後のオプションとして指定します。
ステップ 8	end 例： Device (config-line) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 9	show running-config 例： Device# show running-config	入力を確認します。
ステップ 10	copy running-config startup-config 例： Device# copy running-config startup-config	(任意) コンフィギュレーションファイルに設定を保存します。

ローカル認証および許可のモニタリング

表 1: ローカル認証および許可を表示するためのコマンド

コマンド	目的
show running-config	ローカル認証および許可の設定を表示します。

ローカル認証および許可に関するスイッチの設定の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 2: ローカル認証および許可に関するスイッチの設定の機能情報

機能名	リリース	機能情報
スイッチのローカル認証および許可の設定	Cisco IOS Release 15.2(7)E1	この機能が導入されました。